

令和5年  
(2023年) 春号

# 大津・南部の農業

## ●発行●

滋賀県大津・南部農業農村  
振興事務所農産普及課  
草津市草津三丁目14-75  
TEL 077-567-5421~5423  
FAX 077-562-8144  
メールアドレス  
ga35@pref.shiga.lg.jp  
Facebook  
https://www.facebook.  
com/facetoagri.o.n  
発行責任者 住谷 一樹

この印刷物は古紙パルプを配合しています



## 全国初の『グリーンファーマー』認定



(有)クサツパイオニアファーム 代表 中山 欽司 氏



中道農園 代表 中道 唯幸 氏

このたび、(有)クサツパイオニアファーム(代表 中山欽司氏)と中道農園(代表 中道唯幸氏)が全国で初となる「グリーンファーマー」\*の認定を受けられました。今回認定された方々は、いずれも県内で最大級のオーガニック農業を実践され、オーガニック近江米の取組にも当初より御協力いただいている方々です。お二人が目指す取組の概況を簡単に御紹介します。

### ○草津市 有限会社 クサツパイオニアファーム (代表：中山 欽司 氏)

水稻では、鶏ふんやもみ殻堆肥散布、機械除草に、大麦では、鶏ふん散布、中耕除草の実施により化学肥料や農薬の不使用に取り組まれます。有機JAS認証面積の拡大を目指されます。

### ○野洲市 中道農園株式会社 (代表：中道 唯幸 氏)

水稻において自家製のもみ殻ぼかし肥料やもみ殻くん炭の施用、機械除草や色彩選別機等により化学肥料や農薬の不使用に取り組まれます。有機JAS認証面積の拡大を目指されます。

**認定を希望される方は滋賀県ホームページで「グリーンファーマー」と検索いただくか、当課または県庁みらいの農業振興課(電話077-528-3895)までお問い合わせください。**

\*環境負荷の低減に取り組む生産者が「みどりの食料システム法」や「滋賀県みどりの食料システム基本計画」等に基づき作成した環境負荷低減事業活動実施計画を滋賀県知事が認定した生産者のことを指し、滋賀県では「グリーンファーマー」と呼びます。認定を受けると、実施計画により導入する機械等について税制・金融上の措置を受けることができます。

## 新規就農者の紹介

### ● 守山市 川井 玲央人さん

川井さんは、商業科の高校を卒業後5年間会社員として働き、その後、滋賀県内の園芸専門学校で技術と知識を習得し、就農されました。

現在、イチジク、スイカを中心に経営されています。屋号の「よってこファーム」は、様々な人が気軽に農園を訪れ、新鮮な野菜を食べることができるよという思いが込められています。スイカの収穫体験を開催することで、農業に馴染みのない人を地域に集めるなど、地域の活性化にも尽力されています。



ています。特にイチジクは、地域の仲間と一緒に「湖畔のいちじく」と名付けて生産・販売に取り組むなど盛り上がりを見せています。

### ● 守山市 前田 博輝さん

前田さんは、普通科の高校を卒業後、実家のある守山市今浜で食に携わる仕事を行いたいとして、地元の篤農家の元で2年間、施設野菜の栽培・経営を学ばれた後、就農されました。

現在の栽培品目はナシ、コマツナ、トウモロコシ、ナス等、多岐にわたります。「農業は難しい面もあり毎年が勉強、今年の失敗を来年に活かしていきたい」と笑顔で話し、今後も規模拡大を計画されています。

まじめに農業経営に取り組むその姿から、有望な若い担い手として将来が大いに期待されます。



### ● 守山市 岩崎 優希さん

岩崎さんは、大阪で飲食業を営まれていましたが、もともと農業に興味があったことから、コロナ禍を契機に、守山市のトレーリングハウス事業等を活用し、就農されました。

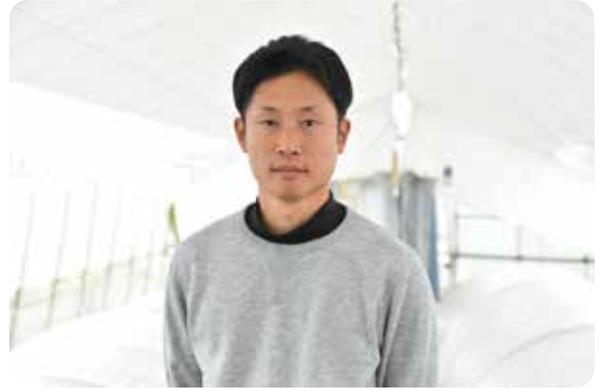
ハウス7棟、80aの農地を活用し、「自分が安心して食べられる」をコンセプトに、イチジク、メロン、シュンギク等を栽培され

## 野洲市 辻 佳典さん

辻さんは、10年間警察官としてやりがいを感じながら昼夜を問わず勤めておられましたが、さらなるやりがいを求めて就農されました。

辻さんの家は祖父の代から木の芽を生産しており、京都や大阪の市場では香りなどの品質が良いことから高い評価を受けています。

辻さんは、木の芽生産を継承しつつ、実山椒やフィンガーライムなど新たな品目を組み合わせた農業経営を模索されています。木の芽は野洲市の特産品でもあり、これからの活躍が期待されます。



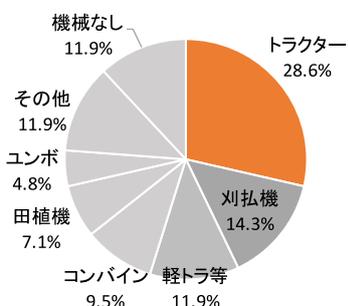
## 大津市 橋本 みどりさん

橋本さんは、子育てが大変な時期に、地域のお店・児童館・病院の方から助けてもらった経験から、新しく仕事を始めるなら自分も困っている人の助けになりたいという思いをもっておられました。その過程で、日々の生活をより豊かにする価値を提供したいと、いちごでの新規就農を決断、令和2年度に滋賀県立農業大学校就農科を修了し、農業経営を開始されました。

現在はハウスを建設中で、令和5年12月頃より、いちごを現地販売される予定です。お子様連れの方でも安心して立ち寄れる場所にしたいと話される橋本さん。今後ますますの活躍が期待されます。



## 春のトラクター作業の事故防止と被害軽減対策



農作業事故の機械別事故発生割合 (R3年度滋賀県)

令和3年度に発生した農作業事故のうち、28.6%がトラクターの操作中に起きており、春作業で特に注意していただきたい作業です。大型機械を扱う農作業事故の多くは、農道の法面やほ場の侵入口から脱輪し、転落につながっています。

次に多いのは刈払機の事故で14.3%です。障害物に気づかず跳ね飛ばしたり、キックバックで思わぬ方向に回転が流されることで事故につながっています。

### 事故防止

- 段差近くに目印を立て、路肩や段差ぎりぎりの走行を避ける
- 草刈作業は作業範囲に人や障害物がないか確認し、正しく刈刃を当てる

### 被害軽減

- トラクター操作は安全フレームを立て、シートベルトを着用する
- 作業に適した服装とヘルメット、草刈作業では防護眼鏡を着用する

## 農業濁水・廃プラスチック対策

### 農業濁水の流出防止で琵琶湖をきれいに

毎年代かき・田植の時期になると、水田から泥水が流出し、琵琶湖が濁る光景が見られます。琵琶湖をきれいに保ち、次世代に引き継いでいくためにも農業濁水の流出防止に努めましょう。

### ～農業濁水を流出させないための管理ポイント～

- ① ほ場の均平化：丁寧に耕起・耕うん作業を行いましょう。
- ② 漏水防止：畔の補修（畔塗りや畦畔シート設置）や止水板を適切に設置しましょう。
- ③ 浅水代かき：計画的に入水して、土が7～8割見える状態で代かきを行いましょう。
- ④ 落水なしの移植：田植前に落水せず、代かき後速やかに移植・は種しましょう。

代かきや水管理が楽に！  
除草剤の効果が上昇！

### 深水でも対応できる技術の導入を検討してみませんか？

#### ●自動直進田植機



GPSが搭載されており、直進作業行程で自動走行を行うことができるため、深水で回転マーカのラインが見えなくても田植が可能になります。また、自動直進中は操舵を行う必要がなく、苗の補給や植付け状況の確認等を行うことができます。



滋賀県イメージキャラクター  
「うおーたん」

## プラスチックの排出防止で滋賀県の農業のみらいを明るく

滋賀県では、持続的で生産性の高い農業を推進するために「しがの農業みらい条例」が令和3年4月1日に施行されました。農業濁水の流出防止と合わせて、プラスチックごみと肥料被膜殻の流出防止に御協力をお願いします。

肥料袋やシートなどの農業系廃プラスチックは、不法投棄や野焼きをせず、風などで飛散しないよう注意し、地域の回収方法に従って適切に処分してください。

また、肥料被膜殻が河川に流出しないよう代かき、田植前に落水を行わず、移植前には肥料被膜殻を網ですくい、回収に努めましょう。

